

## 土木から建築へ

建物などの建築工事の前に「造成工事」という土地をならす工事があります。この工事も土木の仕事の一つ。市が整備を進めている（仮称）新平岡保育園では、この造成工事が終了し、7月から建設工事が始まりました。現在の平岡保育園の隣にできる新しい建物に「仮囲いができる前は、平岡保育園の園児が興味津々に窓からのぞいていましたよ」と建築現場代理人は話します。

「昨日、土木を含む建設業全体で若い働き手が不足しています。」

ある土木人は「人が生きていくために、不可欠な仕事。未来に、生活に、形に残る大事な仕事に私たちは携わっている。これから就活をする方に少しでも興味を持ってもらいたい」と話してくれました。



▲（仮称）新平岡保育園の基礎工事の様子



（仮称）中野市新平岡保育園

問 保育課 (22) 2111 (内線 293)

の名称を募集しています

現在建設中で2020年3月に園舎が完成する予定の「（仮称）新平岡保育園」の名称を募集しています。

**応募資格** 市内に住所を有する人

**名称に求めるもの** 保育施設として

親しまれ、好感の持てる名称

**応募方法** 応募できる名称は1人1

点とし、自作未発表の名称に限ります。

応募用紙を応募箱へ直接投函していただくか、はがきに応募事項を

記載の上、郵送してください。

※応募用紙は、応募箱設置場所にあるほか、市公式ホームページからもダウンロードできます。

**応募箱設置場所** 保育課、市内公立

保育所、豊田支所、西部公民館、北部公民館、永田窓口サービスセンター

シヨン

**応募事項** 名称、理由、住所、氏名、

年齢、性別、電話番号を明記してください。

**応募締切** 9月2日(月)

※郵送の場合、当日消印有効



子どもで  
電サも  
▲長野サービス  
の応募  
きます



市公式  
▲ホームページ  
で詳細を  
確認でき  
ます



File: 15



故郷の中野市にUターン！前職で培った知識で貢献しますよ

今月の協力隊員 渡辺 菊男 隊員  
問 庶務課 ☎ 22-2111 (内線 212)

「よろしくお願いします！」

7月1日付けで「中野市地域おこし協力隊」に委嘱されました渡辺菊男と申します。中野市の西町出身で、前職の航空会社を定年退職し、故郷への恩返しのため戻って参りました。

残念ながら、中野市は全国的な認知度や存在感でかなり低位にあります。前職のマーケティングや営業で培った知見で、わずかながら中野市の発展に貢献できればと思っています。

高齢の域に差し掛かっていますが、若い気持ちと郷土への愛情をもって、頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

- 1\_7月1日の委嘱式。これからよろしくお願いします！
- 2\_キノコ工場見学。キノコって工場で栽培されてたんですね。
- 3\_私も通った中野小学校旧校舎がある一本木公園もすごくいい場所になっていて驚きました。



1



2



3



## 池田市長の vol.66 わくわくレポート

安心・安全を創る土木人

私たちは豊かな自然の中に、生活空間を整備し暮らしている。自然を構成するのは曲線で、人口空間は直線で仕切られている。私たちが安全と感じるのは、さまざまな人の考えや、手を通して形作られている。都市空間は人の思考により創られたものであり、安心・安全を感じるのは、ある意味そうしたことにかかわる人が作り上げた思考の中にあるからこそ安心を感じるものなのだ、というような話を聞いたことがある。

いずれにしても、豊かな自然だけでは私たちの生活は営めない。荒ぶる河川を整備し、橋を架け、安全な道路をつくり、水道、下水、電気などのインフラを整備する中で、安心した生活が営める。こうした都市空間を基礎から支えているのが、建設土木工



◀(仮称)中野市新平岡保育園の建設起工式前に建設業者主催で安全祈願祭が開催されました。

事に携わる皆さんである。

昨今では、人口減少下にあって、技術を必要とする仕事に従事する人が少なくなっている。災害などの緊急時にこうした職人・技術者の存在は大切である。地域が常に安全で安心であるためにも、地域に根付いて、地域を支えてくれる人材の確保は今後、ますます重要になってくる。

人口が減っても、暮らしやすい生活環境を保持するためにも、地域の若い人たちが、職業選択し挑戦し、活躍できる地域づくりに向けて、意識して取り組まなければならないと思っている。